

第66回 山梨県高等学校陸上競技新人大会

新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル

山梨県高体連陸上競技専門部

【1】大会を実施するにあたっての感染症対策のポリシー

- ① 3密を回避する配慮を徹底して行う。
- ② 生徒の自覚（自ら自分の身を守り、他人に感染させない）を促す指導をする。
- ③ 部活動再開ガイドラインと施設利用に関するガイドラインを遵守する。
- ④ 感染者が発生した場合の濃厚接触者の特定ができる体制を整備する。

【2】具体的な対策

① 大会への移動方法

山梨中銀スタジアムへの交通手段については、感染リスクの少ない自転車・徒歩・保護者送迎等による現地集合を基本とする。

② 各部の集合形態

「ソーシャルディスタンス」「マスク着用」の徹底。

※気温が高い状況下においては、熱中症予防の観点からマスクの着用は義務づけないが、2mの間隔を取れないとき、会話をするときには必ずマスクを着用する。

③ 開会式

- 参加人数を縮小し、各校5名までとする。
- 事前にマーカー等で示された位置に1～2mの間隔を保って整列。
- 内容は簡素化して行い、15分以内で終了。

④ 招集の方法について

- 選手の密集を避けるため、招集所を開設せず、現地集合のみとする。場所と時間についてはプログラムの指示に従うこと。（トラック種目＝スタート地点付近、フィールド種目＝各ピットを基本）
- 雨天練習場は、走幅跳、三段跳の待機所とし、指定された位置で待機する。（1～2m間隔）

例) 100m

2組1レーン、2組2レーン…プログラム記載通り指定された時間に指定された位置に集合し、順次スタートす

4組	3組	2組	1組	スタートライン
● 2m	● 2m	● 5m	●	
● 2m	● 2m	● 5m	●	
● 2m	● 2m	● 5m	●	

○競技者係は出発係と連携し、選手のDNS等をその場でシステムに入力する。

○フィールド種目の待機場所は、1.5m間隔で指定場所を作成

⑤ 選手の導線について

○競技場への出入口は100mスタート後方ゲート1か所のみとし、中銀スタジアム正面玄関及び建物内の通行は禁止する。トラックレースのゴール後はそのまま競技場を左回りに歩き、各種目のスタート地点まで戻る。この間、他の選手との距離を1m～2m空けて歩き、会話や握手・ハイタッチ等は禁止とする。

⑥ 服装・携行品について

○審判員は、マスクは全員が着用、フェイスシールド・ビニール手袋・軍手（推奨）
○生徒はマスク着用（競技時と高温時は外してよいが、それ以外は着用する。補助員も着用。）
○生徒は帽子・タオル・水筒・スポーツドリンク等を持参し、熱中症対策にも心がける。
○タオルの共用や、水筒・ペットボトル等の飲み回しは厳禁とする。
○雨天時の傘やカッパ等については、全ての生徒が各自の責任で用意し、体調管理をきちんと行う。（補助員になることも想定し、全員が持参する。）

⑦ 観客席について

○観客席は、バックスタンドのみとする。100mスタート後方のゲートのみを出入口とし、入場許可証による入場規制を行う。
○観戦希望者はTICで体調管理チェックシートを提出し、入場許可証と観戦履歴用紙をもらう。観戦時、自分の座席番号等の情報を観戦履歴用紙に記録し、帰りにTICに提出する。
○バックスタンド下の走路は選手のウォーミングアップ場となっているため、衝突等を防止するため観客は立ち入り禁止とする。
○メインスタンドは、各校の部員の居場所として開放する。
○スタンドにいる全員がソーシャルディスタンスを保つことを徹底し、声を出しての応援は厳禁とする。マスクの着用を基本とするが気温が高い場合には外してよい。（マスクを外した場合は2m以上の距離を取り、会話をしてはならない。）
○スタンドには指導係を配置し、ソーシャルディスタンスやマスク着用のルールが守られているかを常にチェックする。マスクを着用していない人が見受けられた場合は指導し、着用してもらう。
○表彰時は、スタンドが密にならないようスタンド指導係が指導する。○指導者については、メイン・バック・サイドスタンドでの指導を許可する。
○感染者が発生した場合の濃厚接触者の特定対策として、入場者全員に観客履歴用紙を配布し、自分が座っていた座席の番号等を記入し、TICに提出する。
○指導者は、メイン・サイド・バックスタンドでのコーチングを認めるが、声を出しての応援は禁止とする。

⑧ 各学校の対策

○各学校でテントやシートを用いてベンチを作って構わないが、平素よりもスペースを広めに取ることと、ベンチ内で密集しないことを徹底する。自分の競技がない時間帯は基本的にはメインスタンドにいることを推奨し、ベンチにいる人数が多い場合には一部がメインスタンドへ移動するよう指導する。各校顧問が巡回指導をするとともに、巡回係も指導を行う中で、

徹底する。

- 各学校で消毒液を持参し、部員が競技場へ来た際と帰る際、また、ベンチ等に常備しておき頻繁な消毒を徹底する。
- 部員同士での握手やハイタッチ、ハグ等の接触行為がないよう事前に各校で指導を行う。
- 当日出たゴミについては、各校で責任を持って持ち帰り、適切に処分する。

⑨ 補助競技場・更衣室の使用について

- 今大会においては、補助競技場入口での入場規制は行わないが、生徒・指導者のみ入場可とする。また、集団でのウォーミングアップは禁止とし、常にソーシャルディスタンスを保って活動を行う。
- 更衣室の使用については最大 15 名定員とし、更衣が終了次第すぐに退出してもらう。

⑩ 消毒対策

- 玄関・各ゲート等の出入口と必要な競技場所に消毒液を設置し、出入りする全ての人に手指消毒を促す。
- 共用の器具に触れる種目では、競技前に手を消毒し、競技後にまた手を消毒するという方法を取る。競技後手洗い等でのタオルの使い回しは厳禁とする。

例：100m： スタート前に手を消毒、スタブロに触れる、ゴール後にも手を消毒

砲丸投： 投擲前に手を消毒、砲丸を投げる、投擲後にも手を消毒と、1 投投げる毎に消毒

⑪ 体調チェック・参加要件

- 大会当日までの JAAF 体調管理チェックシート（陸協 HP にも掲載）を家庭の責任のもと作成し、本人が健康であることを確認した上で保護者に参加の承諾をしていただく。症状がある場合は、顧問に報告し、大会への参加を自粛していただく。当日朝の顧問会議時に全員の参加承諾書及び健康チェック表を回収する。（各校の指導者も同時に提出）

※競技に参加する選手だけでなく、マネージャーや補助員等、競技に参加しない部員についても来場する際は参加承諾書と健康チェック表を提出しなければならない。また、大会4日前から当日までの間に該当するに一つでも○がある場合は当日の入場を許可しない。各校の指導者・審判員・観客・報道関係者についても体調管理チェックシートを提出し、条件を満たさなければ入場を許可しない。

- 試合後も来場した人全員の体調チェックを2週間続け、症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告する。症状には個人差があるので、強い症状と思う場合にはすぐに報告すること。保健所、医師会、診療所等に相談するとともに、各校顧問に必ず連絡する。顧問は委員長に連絡し、該当者の大会後のチェックシートを提出する。

⑫ 競技運営について

- 全種目・全組の招集時刻を記載し、全て現地にて招集を行うことで密集を避ける。
- 時間短縮のため、決勝のみレーン紹介を行う。
- 競技前後の導線を示し、密にならない工夫を施す。

⑬ 報道対策について

- 報道関係者についても生徒と同様、体調管理チェックシートの提出を義務付ける。
- 各社の人数については事前に相談していただく。
- 取材エリアを設ける。

⑭ 救急・救護体制について

- 大会中、救護室に医師または看護師が常駐する。
- 医務係として女性教員が2名常駐する。
- 医師の指示の下、救護室の他に隔離室を設け、環境を整備する。(医務室外に設置するテントとする。)
- 近隣の医療機関と連携し、必要な場合はすぐに搬送できるようにする。

⑮ 大会期間中、参加者の中に感染が判明した場合の対応

- 大会中に発熱等の症状を訴える者を確認した場合は、常駐の医師と相談の上、保護者に連絡し、帰宅させる。
 - ・各校顧問は、常に責任を持って体調を確認する。
- 中銀スタジアムがクラスターと思われる感染者が発生した場合
 - ・大会中止
 - ※感染者・あるいは濃厚接触者が発生した場合、①常駐の医師と相談の上、直ちに保健所・高体連事務局、保健体育課へ連絡する。また、報告書を作成し提出する。②感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。③当該交顧問は、速やかに委員長に報告する。③委員長は感染者が参加した大会当日に会場にいた全ての学校と参加者（役員・審判・3年生保護者等）に連絡する。

県高校新人大会（ 1 日目提出用）

JAAF

【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（第2版8月11日改訂）

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染者患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

☐ 個人情報の取得・利用・提供に同意する

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
12	薬剤の服用(解熱剤を含む上記症状を緩和させる薬剤)								

氏名

所属（学校名など）

連絡先（電話番号）

保護者氏名

※参加者が未成年の場合

県高校新人大会（2日目提出用）



【大会前／提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（第2版8月11日改訂）

本チェックシートは各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染者患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

☐ 個人情報の取得・利用・提供に同意する

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

※1日目に参加している場合は9/22のみの記入でよい。

No.	チェックリスト	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
12	薬剤の服用(解熱剤を含む上記症状を緩和させる薬剤)								

氏名

所属（学校名など）

※参加者が未成年の場合

連絡先（電話番号）

保護者氏名

県高校新人大会

JAAF

【大会後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後2週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1	のどの痛みがある														
2	咳（せき）が出る														
3	痰（たん）がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く														
5	頭が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	発熱の症状がある														
8	息苦しさがある														
9	味覚異常(味がしない)														
10	嗅覚異常(匂いがしない)														
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。

※保健所、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告してください。